

部位別	どんな検査	検査の種類	検査への適応とその他	性別	年齢
PEM検査(60,000円) ※PETとの同日同時受診限定	画像診断装置を使って行う検査です。 「乳房専用」のPET検査装置を使った乳がん検査です。 乳房専用のPET装置ですので、これまで見つけないことができた小さいがんの状態(5mm以下程度)で見つけることができる検査です。	画像診断機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に乳がんリスクの不安をなくしたい方</li> <li>・家族性、遺伝性乳がんを疑う方</li> <li>・過去に乳がんの既往がある方</li> <li>・高濃度乳腺と言われたことがある方</li> <li>・豊胸手術を受けた方</li> </ul>	女性	40以上
CanTect(総合検査コース) (155,000円)	血液に含まれるがん細胞に係わる遺伝子を調べる検査です。 画像診断、内視鏡検査等では確認できない微細ながん(5mm以下)でも、がん細胞から血液に遊離されるDNA、RNA等を解析し、分子、細胞レベルの微細ながんの存在リスクを評価します。	血液検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの予防を積極的に取り入れたい方</li> <li>・がんの最新医療を試してみたい方</li> </ul> <p>キャンテクトとは、がんのリスクをチェックする検査です。 本検査にて異常が無い場合においても、がんを否定することにはなりません。 ※異常があった場合にはPET検査が必要になります ※当院では画像診断(PET/CT)と合わせて受けることをお勧めしております</p>	男女	45以上
CanTect(リスク評価コース・) (98,000円)	血液に含まれるがん細胞に係わる遺伝子を調べる検査です。 画像診断(PET/CT)による検診とあわせて行うことで超早期がん、がんの発症前リスクの検査が行えます。 超早期がん、がんの発症前リスクの検査	血液検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの予防を積極的に取り入れたい方</li> <li>・がんの最新医療を試してみたい方</li> </ul> <p>キャンテクトとは、がんのリスクをチェックする検査です。 異常が無くても、がんを可能な限り否定するためには、PET検査が必要です。 ※異常があった場合にはPET検査が必要になります ※当院では画像診断(PET/CT)と合わせて受けることをお勧めしております</p>	男女	45以上
AICS(アミノインデックス)検査 (23,500円)	血液中のアミノ酸濃度のバランスから、現在の健康状態や病気の可能性を明らかにする検査です。  <解析対象となるがん腫> (共通)胃がん・肺がん・大腸がん・膵臓がん (男性のみ)前立腺がん (女性のみ)乳がん・子宮がん/卵巣がん  ※子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんであるリスクを評価することはできませんが、それぞれのリスクについて区別することはできません。	血液検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回採血だけで複数のがんを同時に調べたい方</li> <li>・がん可能性は知りたいが、胃カメラ・大腸カメラに抵抗がある方</li> </ul>	男女	45以上
サリバチェッカー(唾液がん検査) (30,000円)	だ液で調べるがん検査です。 (症状が出にくい膵がんも早期発見できる可能性があります)。 ※肺がん・乳がん・すい臓がん・大腸がん・口腔がんが対象 ※がんを診断する検査ではなく、リスクが正常値を示してもがんではないことを保証するものではありません。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・痛みを伴わず、少量のだ液の採取のみなので、血液検査・大腸カメラなど苦手な方に最適</li> <li>・痛み(血液検査・大腸カメラなど)が苦手な方</li> </ul>	男女	45以上